

第1回 宇城ブロック領域別勉強会「介護医療院」

第2回 宇城ブロック領域別勉強会「地域ケア会議」のご報告

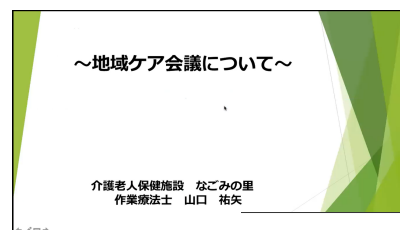
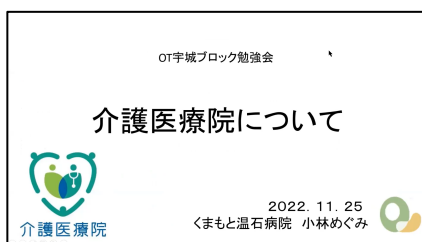
宇城ブロックでは、様々な領域の会員がいます。しかし、自分の領域以外の会員とコミュニケーションをとれる場は少ない現状です。各領域の特色を勉強しあうことで、自分の専門分野の知識の向上や、他領域会員とのネットワークづくりを目的に勉強会を毎年開始しています。

本年度は第1回「介護医療院について」（11月25日）、第2回「地域ケア会議について」（3月24日）を開催しています。

第1回「介護医療院について」は、小林めぐみ会員（くまもと温石病院）に施設基準や介護医療院の目的から実際におこなっている活動まで説明をして頂きました。医療依存度の高い方に対しても安心して生活できる地域の一部になることが分かりました。

第2回「地域ケア会議について」は、実際に美里町の地域ケア会議に出席されている山口祐矢会員（なごみの里）から地域ケア会議の目的や参加の際の注意点を説明してもらいました。また、実際に模擬症例を通して、「もしも地域ケア会議に自分が出席したらどのようなアドバイスができるか？」とのワークも実施し、各領域別のご意見を頂くことが出来ました。

どちらの研修会も他の領域を学ぶことで自分の領域につながる学びの場になると感じています。今後とも会員の方達と協力し勉強会を実施していく中で「顔が見える連携」を築いていきたいと思えます。ご興味のある方はご参加の程をよろしくお願い致します。



●地域ケア会議の機能5つ
地域ケア会議は、基本的に5つの機能で構成されています。下記では、各機能について順番に概要を説明します。

- (1) 個別課題解決機能
個別課題解決機能は、地域で活躍する多職種が個別ケースについてあらゆる視点からの検討を行い、個人的課題の解決を図る機能です。また、地域包括ケアシステムを進める各職員の課題解決力の向上もこのプロセスを通して期待されています。
- (2) ネットワーク構築機能
ネットワーク構築機能は、地域で活躍する多職種の共通理解・相互連携を深める機能です。個人的課題を解決するために必要な関係者の役割分担が明らかになることに加え、連携力の強化・方向性の統一化にもつながり、個別課題解決機能のさらなる向上も期待されています。

